

## 三重県ごみゼロ事業者・県民セミナー



# サステナブルな社会の創り方

- 21 世紀の企業に求められている新しい役割 -

2010年2月15日

一般社団法人ロハス・ビジネス・アライアンス ( L B A ) 共同代表  
N P O 農商工連携サポートセンター 理事 大和田順子

# 今日お話ししたいこと



1. 時代認識。直面している諸問題
2. LOHAS (ロハス) とは
3. グリーンなライフスタイル (消費者の意識、行動)
4. ロハスビジネス 都市部でのビジネス
5. 地域のを活かす アグリ・コミュニティビジネス
6. サステナブルな社会の創造とビジネスチャンス

テーマ：「グリーン・コンシャス・ライフ & 都市農山村共生」

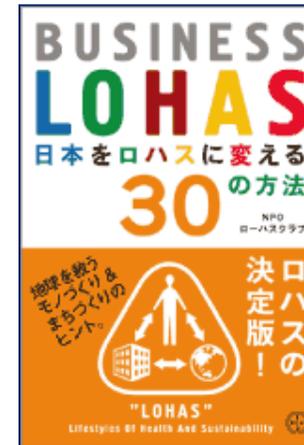
# LOHAS（ロハス）で持続可能な社会の実現へ LBA LOHAS Business Alliance

## 日本で初めてロハスを紹介した記事



日経新聞  
2002年9月21日

## ロハス関連書籍・記事を執筆



「日本をロハスに変える30の方法」  
(2006年 講談社)



「ロハスの教科書」  
(2007年)



「ロハスビジネス」  
(2008年 朝日新書)<sup>2</sup>

# LBA (ロハス・ビジネス・アライアンス)



- LOHASビジネス（環境・健康・社会問題を改善するビジネス）を実践する企業・個人事業主のコミュニティ



- ・セミナー
- ・イベント
- ・協働事業

エコとオーガニックが大集合

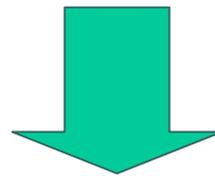


## < ミッションステートメント >

LOHASの価値観に基づくビジネスを活性化するプラットフォームをつくり、活動を通じて、LOHAS分野での事業創造・発展に寄与し、人々の健康と持続可能な社会の実現に貢献します。（2007年7月17日発足）

2007年12月 eco japan cup 2007 環境ビジネスウイメン賞受賞

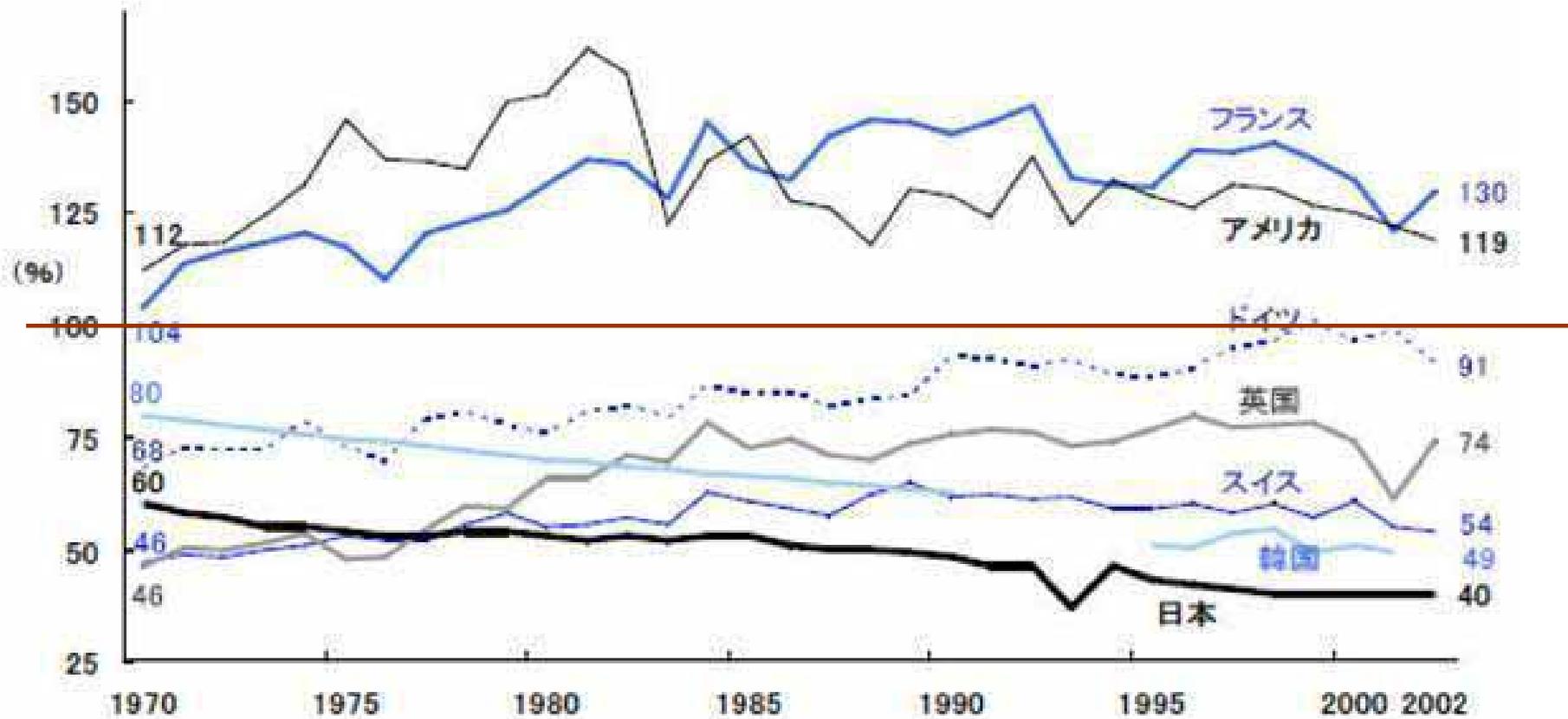
- 経済危機      これまでとは違う豊かさを求めたい
- 天候がおかしい。温暖化      なんとか食い止めたい
- 世界で食糧・水・石油不足が起きるかもしれない
- 日本の食糧・エネルギー自給率を上げたい
- 自然や農林水産業をベースにした元気な地域にしたい
- 職場のうつ病者を減らし、心の健康をとりもどしたい…



- ・ 私たち一人ひとりも社会を変えられるかもしれない
- ・ 市民や企業も社会を変える力を発揮する時が来た

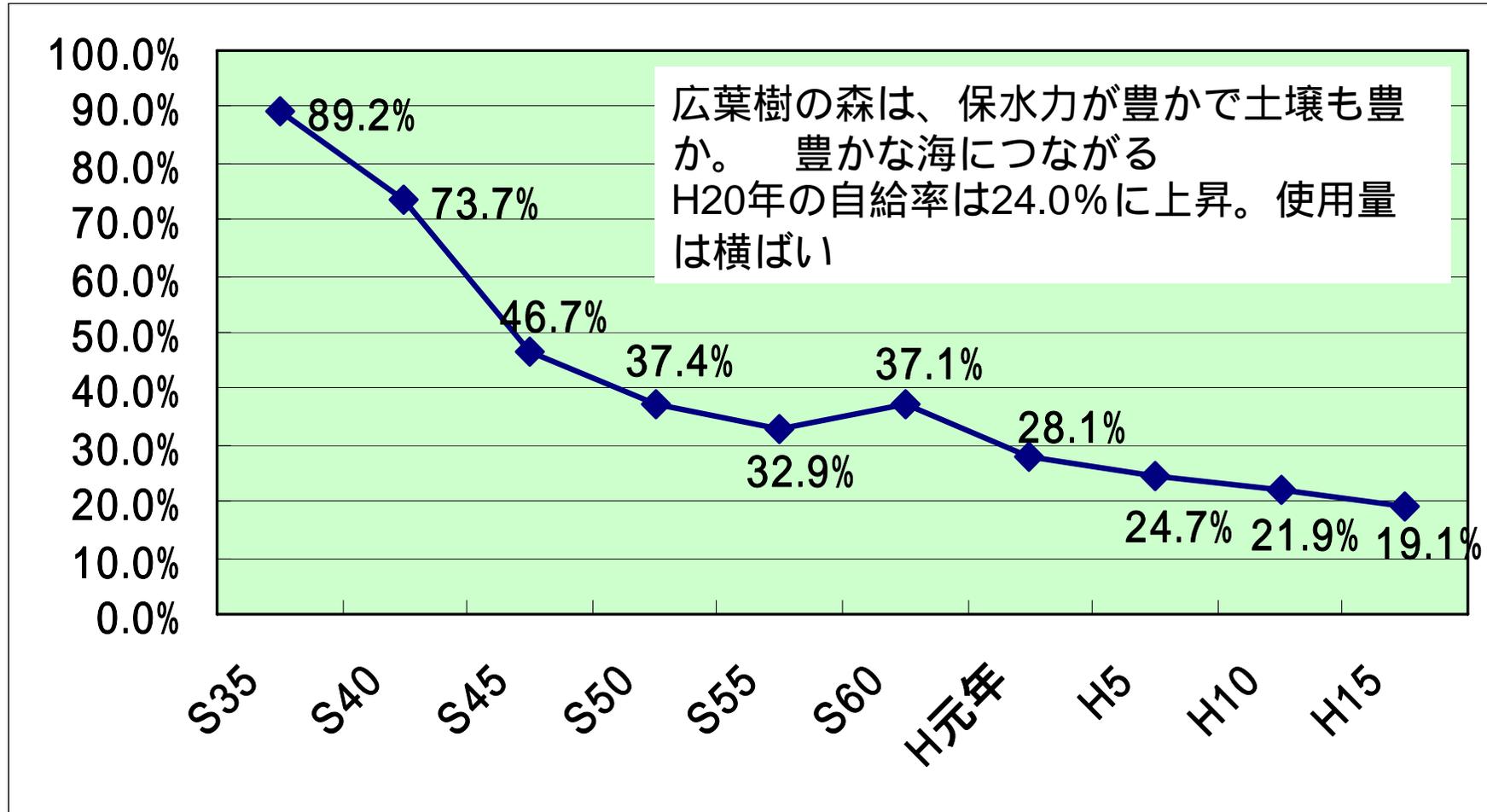
# 低い食糧自給率と海外依存

各国の食糧自給率（カロリーベース）の推移



日本は減少を続け主要先進国では最低水準

# 国産木材自給率も低下の一途

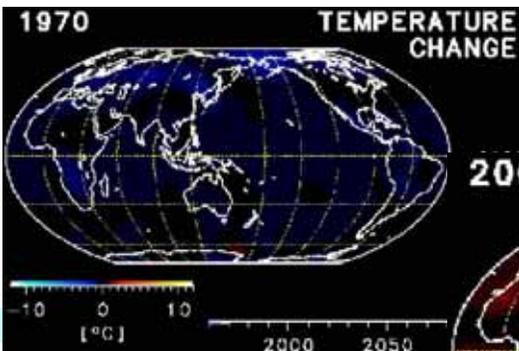


出典：「平成15年木材需給表」林野庁企画課より作成

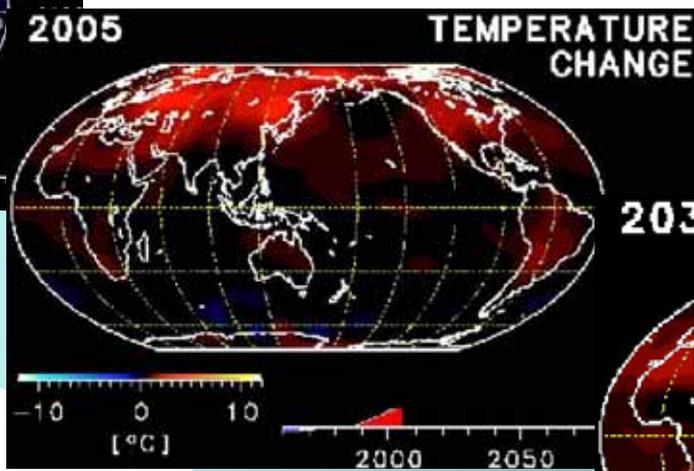
# 急速に進む気候変動（温暖化）

1990年を基準年として

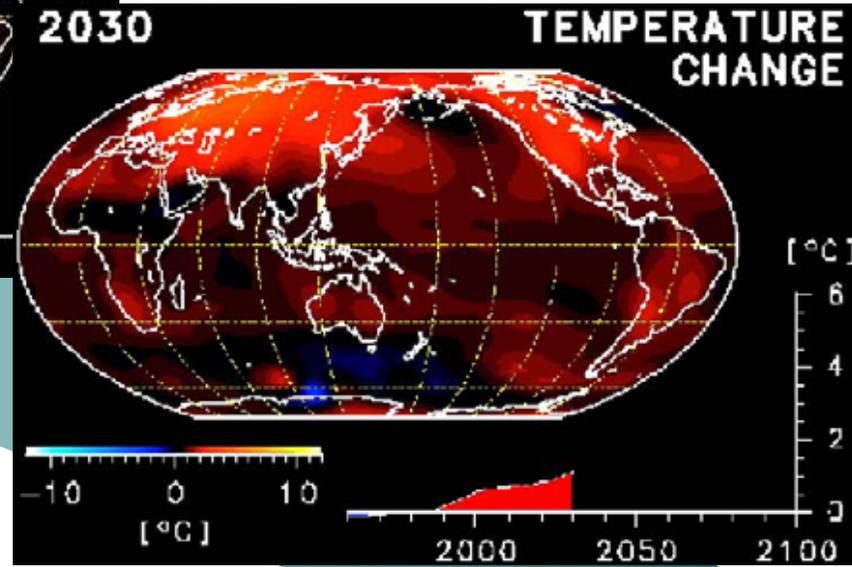
過去



現在



20年後



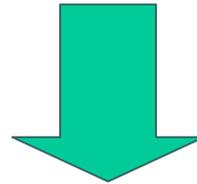
(<http://www-cger.nies.go.jp/ws/chap6/chap6frame.html>)

# 気温が上がると、こんな影響が

	0	1	2	3	~
動植物	サンゴの白化の増大		ほとんどのサンゴが白化	広範囲に及ぶサンゴの死滅	40%以上の生物が絶滅
食料			中緯度地域で幾つかの穀物生産性が向上		低緯度地域での穀物生産性の低下
水			洪水と暴風雨による損害の増加	数億人が水不足に	洪水被害者が年数百万人増大 中緯度地域での干ばつの増大

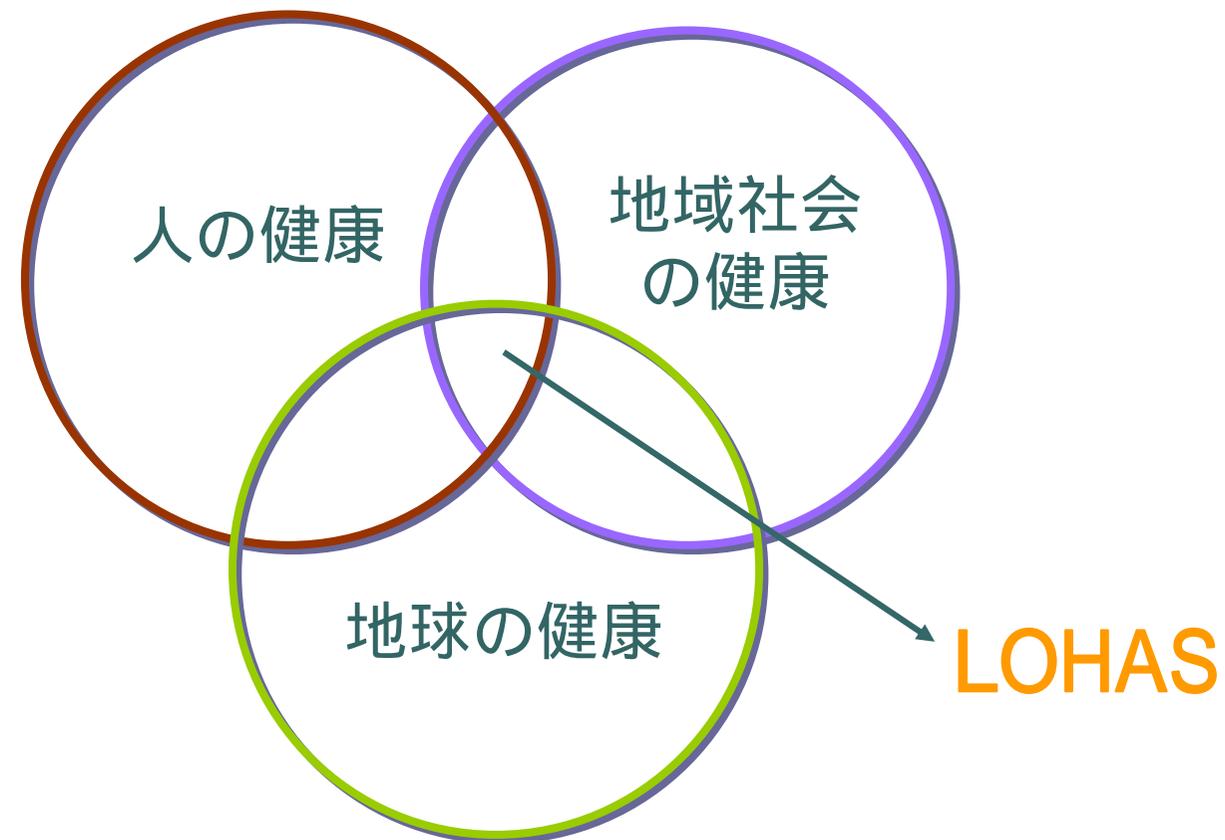
2 を超えると深刻化 

人、地域、地球を元気にするには  
価値観や行動を変えなければ、  
問題は解決しない



- ・低炭素ライフスタイルへの変革
- ・日本の農山漁村を元気にする！
- ・そして、持続可能社会の実現へ

# Lifestyles Of Health And Sustainability



# サステナビリティとは“思いやり”

---

< 3つの思いやり >

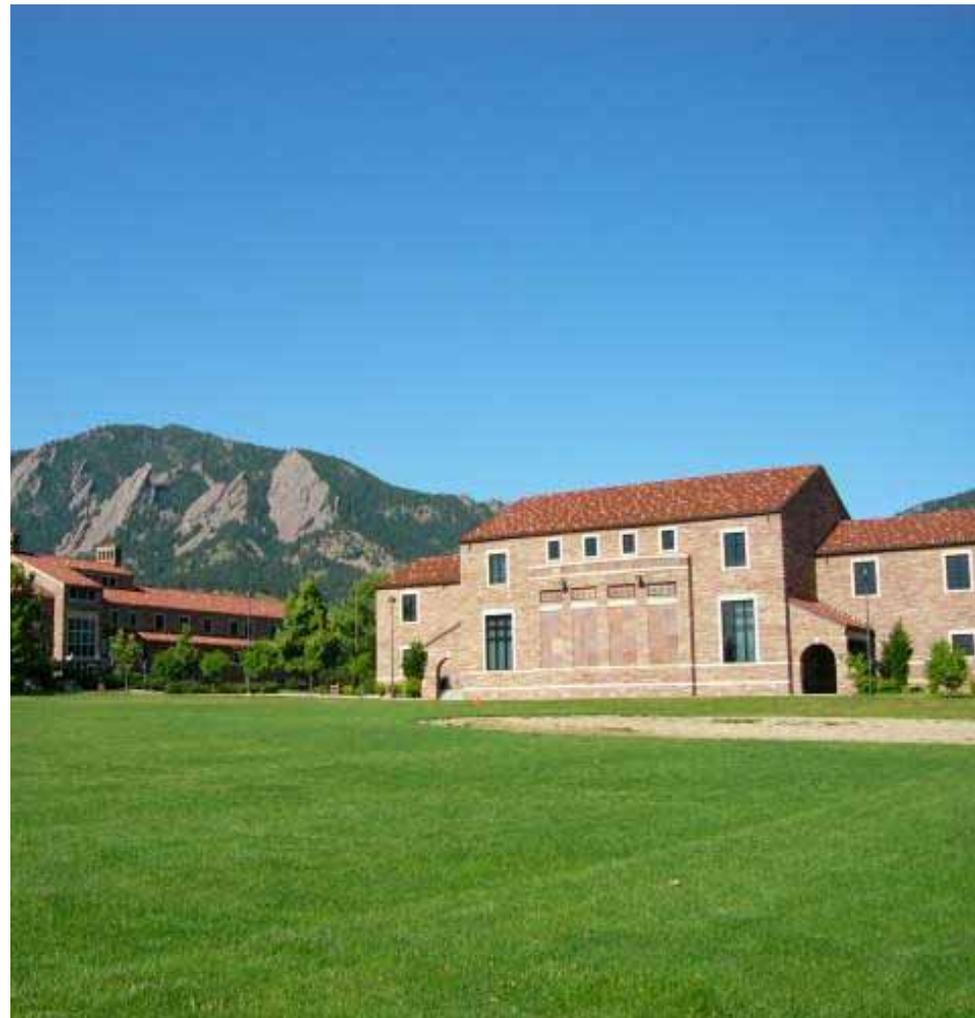
次世代への思いやり

途上国への思いやり

他の動植物への思いやり

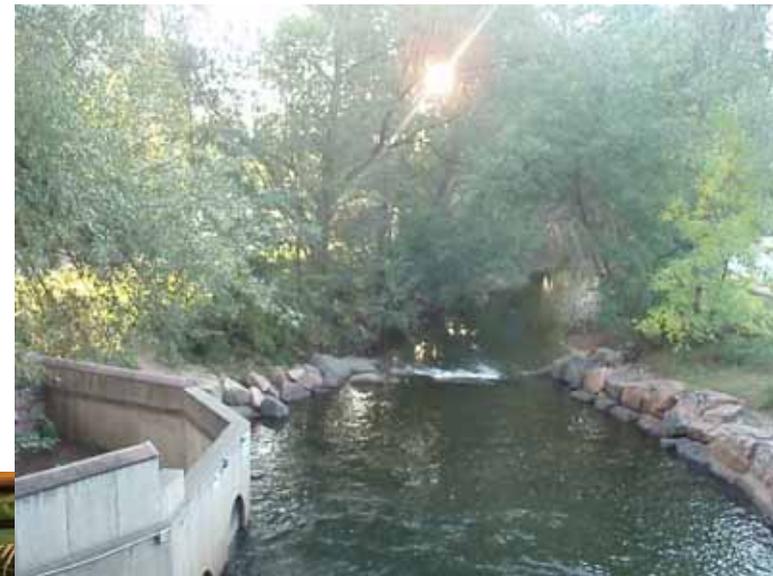
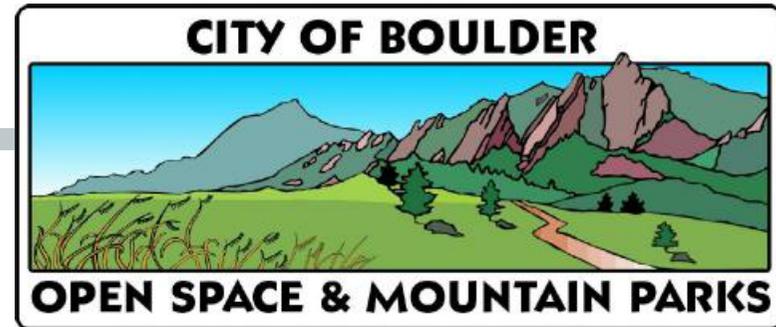
# LOHASの故郷 コロラド州ボルダー市

コロラド州北部の街、雄大なロッキー山脈の麓に位置する、自然に囲まれた美しいまち。人口約10万人



# ボウルダーの特徴

- 良い環境を維持する政策  
「オープンスペースプログラム」  
まちの周囲は開発しない
- コロラド大学
- 炭素税（2007年～）
- 「健康」志向の富裕層が住みたいまち
- まちづくりに高い市民意識
- オーガニックビジネスのコミュニティ



## ポールダーに本社/工場があるLOHAS企業

GAIAM (通販会社)

IZZE BEVERAGE INC (飲料)

PHARMACA

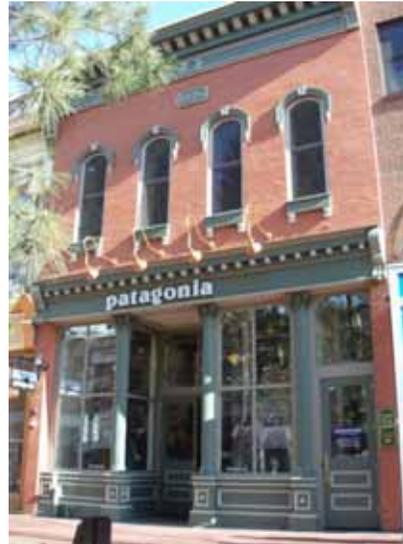
(統合医療ドラッグストア)

CELESTIAL SEASONING

(ハーブティーメーカー)



# ボルダー 賑わう中心市街地・商店街



歩行者天国の中心商店街、地元資本の店も多い。

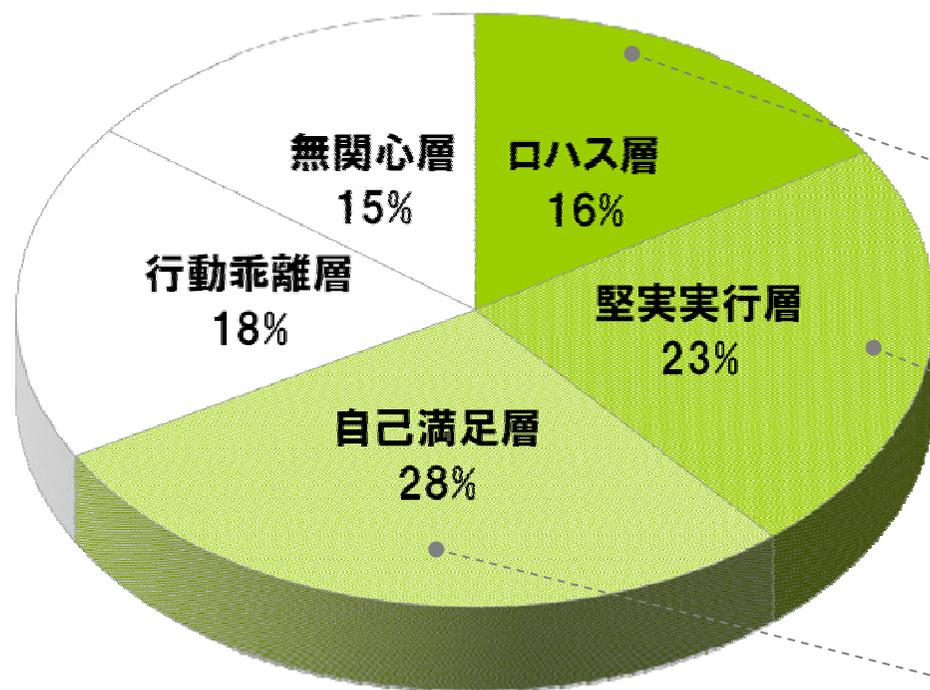


市内のホールフーズマーケットも人気

日本・環境に配慮する人が増えている

- 環境に良いことをすると気持ちがいい -

# 日本のエコ実践層は約4割(2008年)



グリーン消費者

39%

積極的に行動し、  
情報発信源となる  
生き方・自己アピール

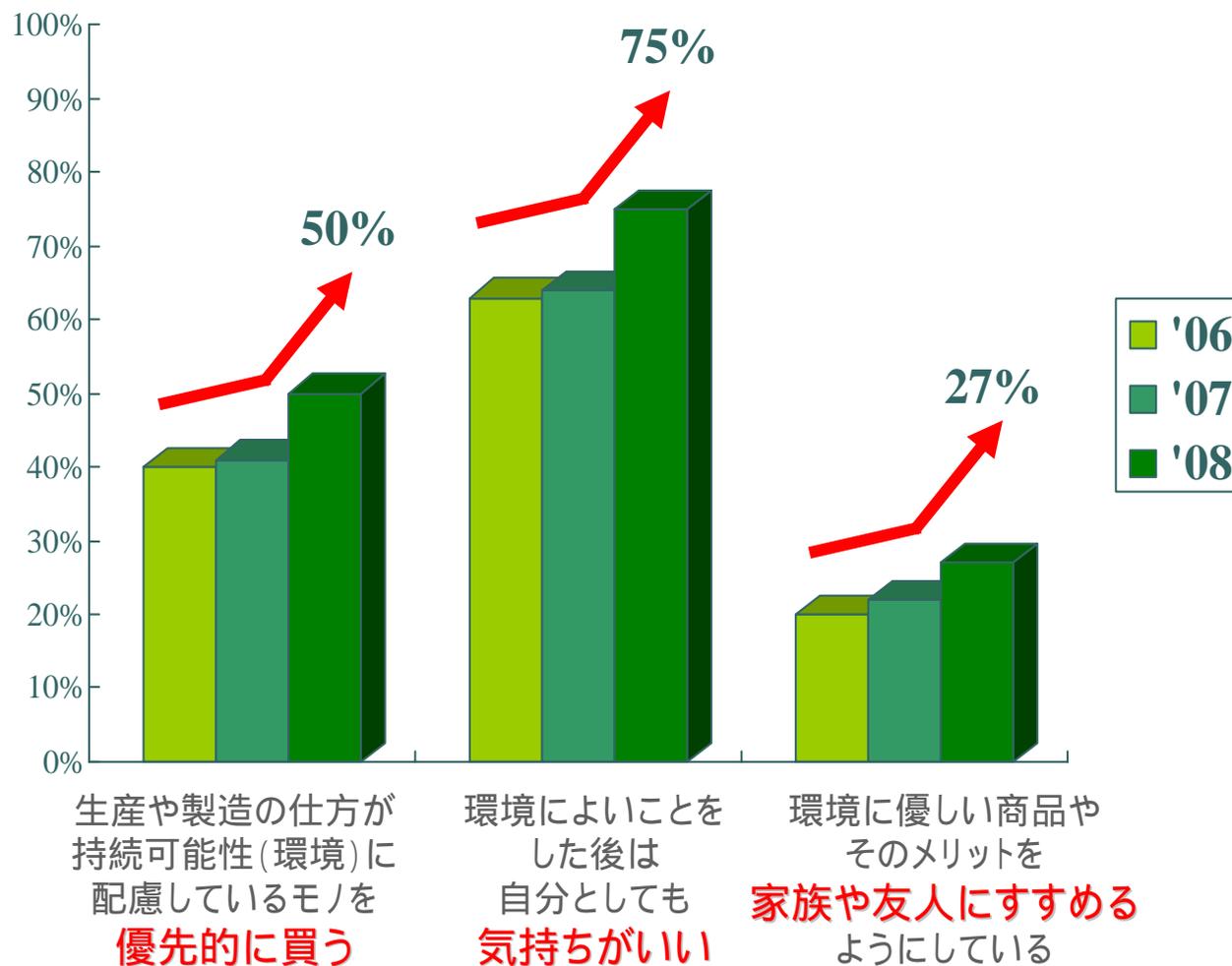
容易に出来ることに  
取組み、生活を楽しむ  
ゆとり・流行

マイメリットを重視し、  
「ながら」貢献を好む  
マイペース・自己満足

出典: イースクエア

調査対象: 全国20~69歳、男女計2103人、2008年3月実施

# 環境配慮行動の推移



出典: イースクエア2008年3月調査

<環境配慮行動に関する考え方や意見(抜粋)>

数値は「非常にあてはまる」「ややあてはまる」回答率の合計

# 「グリーンEXPO」 (09年7月4・5日 パシフィコ横浜)



- ・グリーンコンシャスピープルが26,000余人参加
- ・ローカーボンライフスタイルをプレゼンテーション  
フード / ファッション / ビューティー / リビング /  
カーボンオフセットゾーンなど
- ・イベント自体も109トンのCO2をオフセット
- ・エコアクションポイントも導入

エコとオーガニックが大集合







キッチンステージ



『奇跡のリンゴ』木村秋則さん講演会

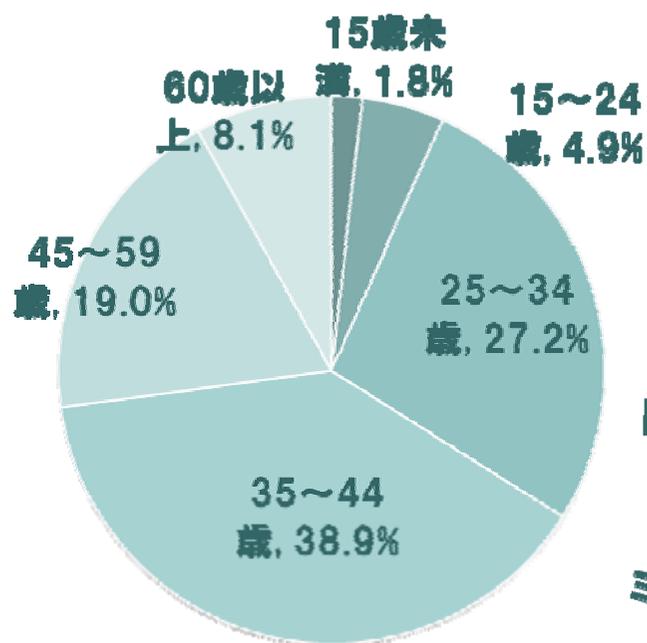


イベントステージ 白井貴子さんライブ

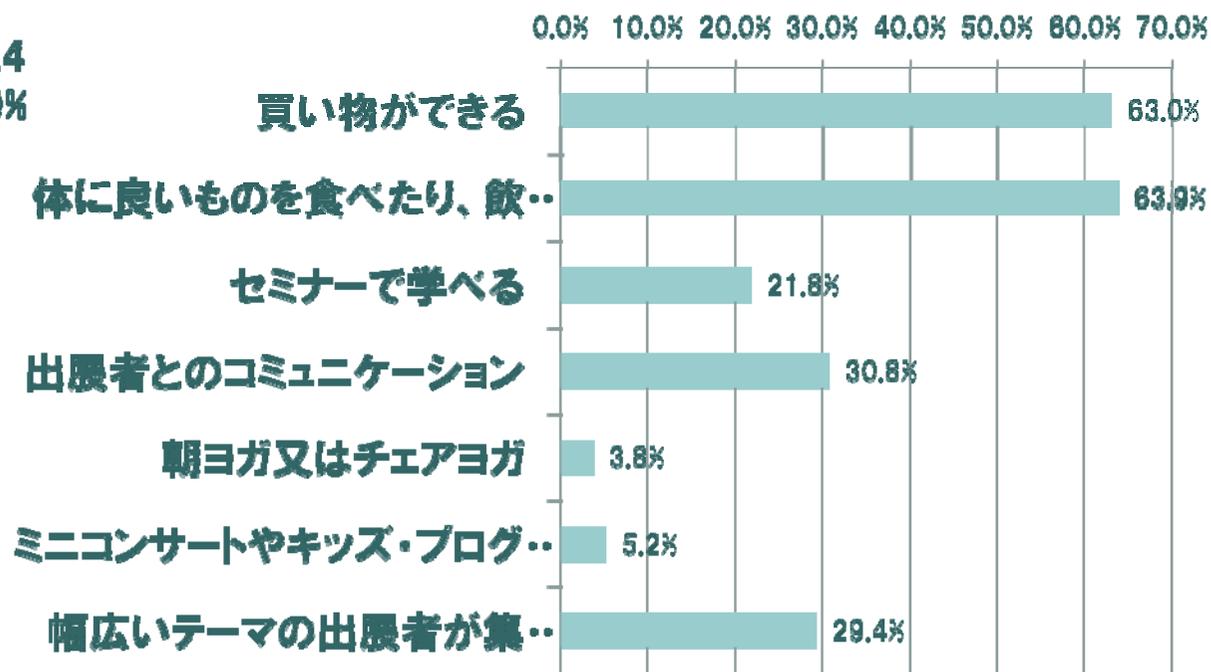


農商工連携ビジネスセミナー

# 来場者の属性・来場理由



- ・女性71.4%
- ・F 2層中心



LOHASの視点で暮らしを見てみると  
ローカーボン社会のイメージが見えてくる

# LOHAS LIFESTYLE 1

## 衣食住

### <フード>

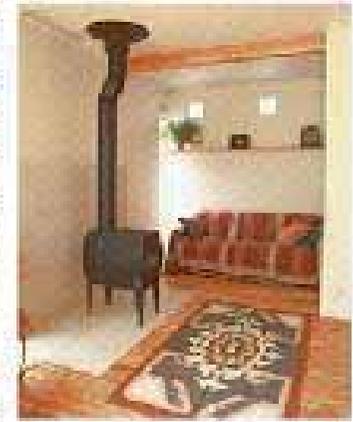
- ・国産(地産地消) ・有機農産物
- ・無添加食品 ・マクロビオティック

### <ファッション>

- ・オーガニックコットン、竹布、ポリ乳酸
- ・オーガニックコスメ

### <ハウス&リビング>

- ・自然素材の家、省エネ家電、CO2オフ住宅
- ・家庭菜園



# LOHAS LIFESTYLE 2

## < 観光・旅 >

- ・自然の素晴らしさを五感で堪能
- ・グリーンツーリズム ・森林、生物多様性
- ・地元の旬の食材、季節の景色
- ・学ぶ、交流する、作る楽しみ



## < 心と体の健康 >

心と身体全体をホーリスティックに診る

ヨガ、瞑想

< 代替医療 >

漢方、中医学、気功(中国)

ホメオパシー(ドイツ)

アーユルヴェーダ(インド・スリランカ)

アロマセラピー(フランス、イギリス)

はり・整体(中国、日本)等

< 統合医療 >



# SUSTAINABLE ECONOMY

## 持続可能な経済・社会

低炭素（カーボンオフセット）  
自然エネルギー  
グリーンビルディング（キャスビー）  
サステナブルシティ、コンパクトシティ（都市計画）  
SRI（社会的責任投資）  
カーシェアリング・路面電車・自転車利用 等



# LOHASの 8 つの視点



- 生活起点            社会・世界・地球的視野
- 出自（トレーサビリティ）や由来にこだわる
- 毎日の暮らしで、できることから始める。楽しむ。
- 健康、環境、そして社会性
- 物質・消費依存から心の豊かさへ
- 日本の文化、暮らし、思想の再認識
- 私たちは自然・宇宙の一部
- サステナブル（持続可能）な社会を創造する

# 「LOHASビジネス」とは

～世の中を良い方向に変える会社になる～

## ロハスビジネスの4類型

フロンティア型

ミッション型

起業型

経営戦略型

# ロハスビジネスの4類型

フロンティア型	大地を守る会	生活の木	サンクゼール			
ミッション型	オクタ (自然素材リフォーム)	ECO MACO (トウモロコシ繊維の服)	genten (自然素材服飾)	エイワット (自然エネルギー)	イースクエア (環境コンサルティング)	チームネット (環境共生住宅)
起業型	マザーハウス	サスティナブルインベスター	イーココロ!	MPS フローラルマーケティング		
経営戦略型	エネループ (三洋電機)	阪急キッチンエール (食品宅配)	アグリス成城 (小田急電鉄) (会員制貸菜園)	大和証券 CSR経営 (エコファンド)	星野リゾート 「星のや軽井沢」	

地域活性化事例: 信越トレイル、小布施堂、群言堂など

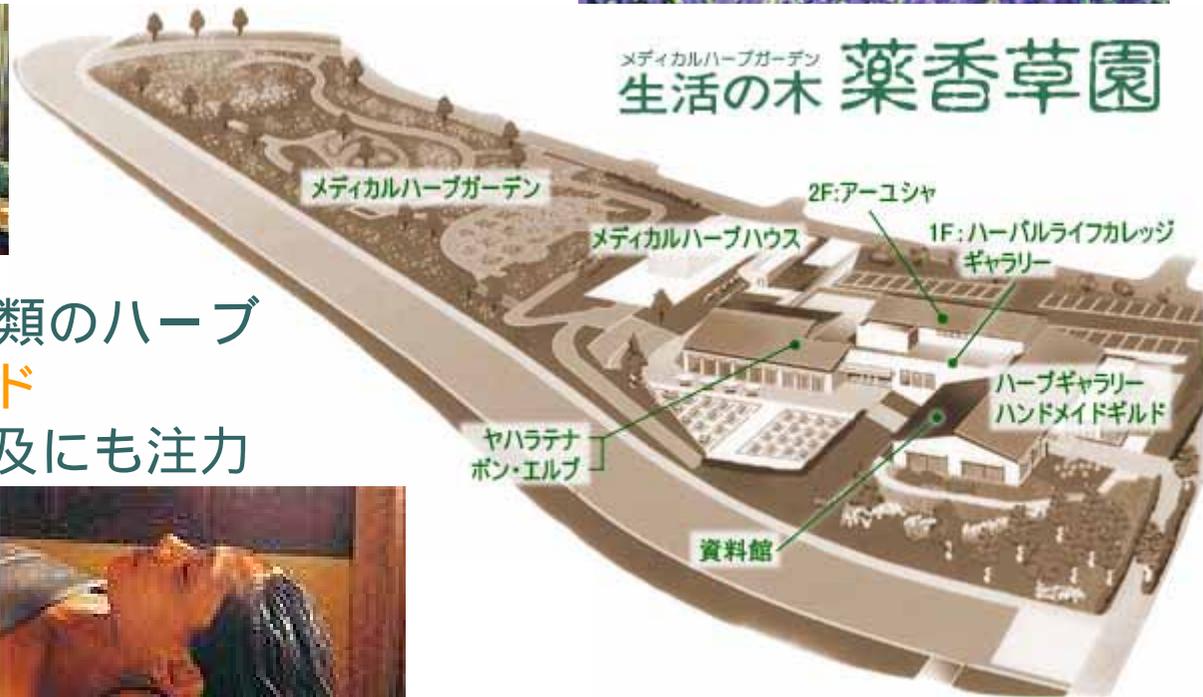
# フロンティア型：生活の木



- ・ハーブティーからメディカルハーブまで



直営80 +  
提携店70  
教室



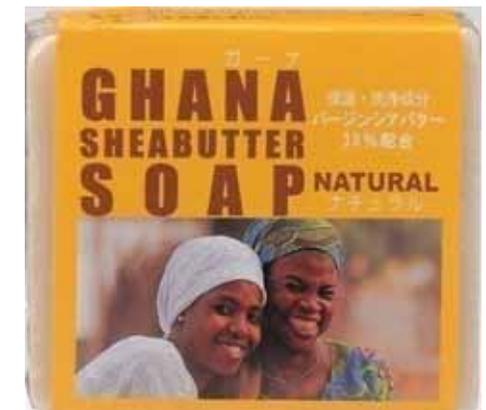
- ・世界35か国、約300種類のハーブ  
コミュニティ・トレード
- ・アーユルヴェーダの普及にも注力



# コミュニティトレード「ガーナのシアバター」



シアの実から  
取れるオイル。  
シアバター  
天然の保湿剤



# ミッション型：リフォーム「オクタ」

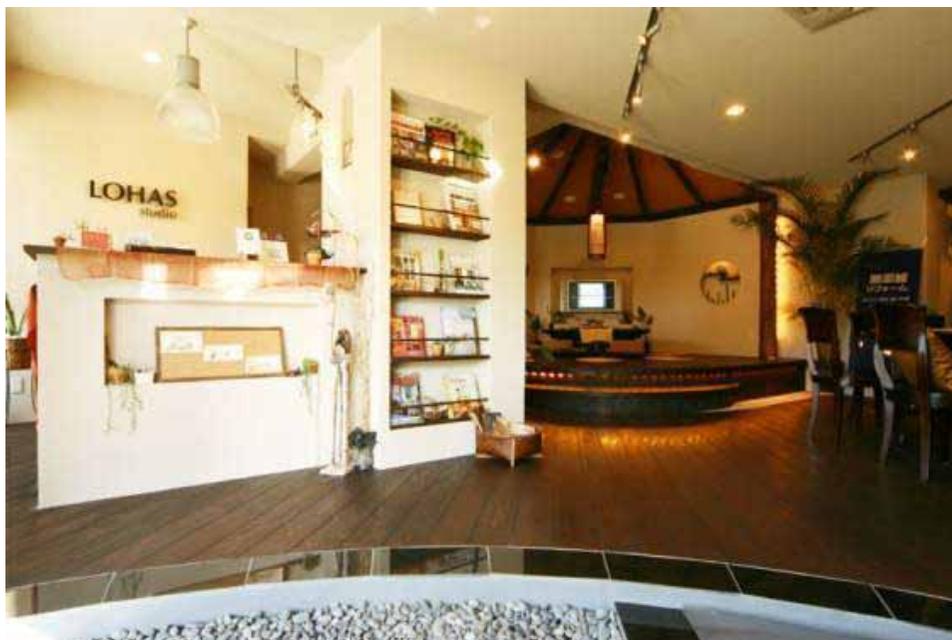
- ・健康と環境に配慮したリフォーム
- ・戸建て / マンション / ホテル
- ・2002年～ 自然素材に切り替え
- ・エコプロダクツ大賞審査員長特別賞（2007）
- ・日本環境経営大賞 環境価値創造部門  
環境プロジェクト賞（2008）
- ・「こめまめプロジェクト」（2009年3月～）



無垢床材



セルローズ  
ファイバー

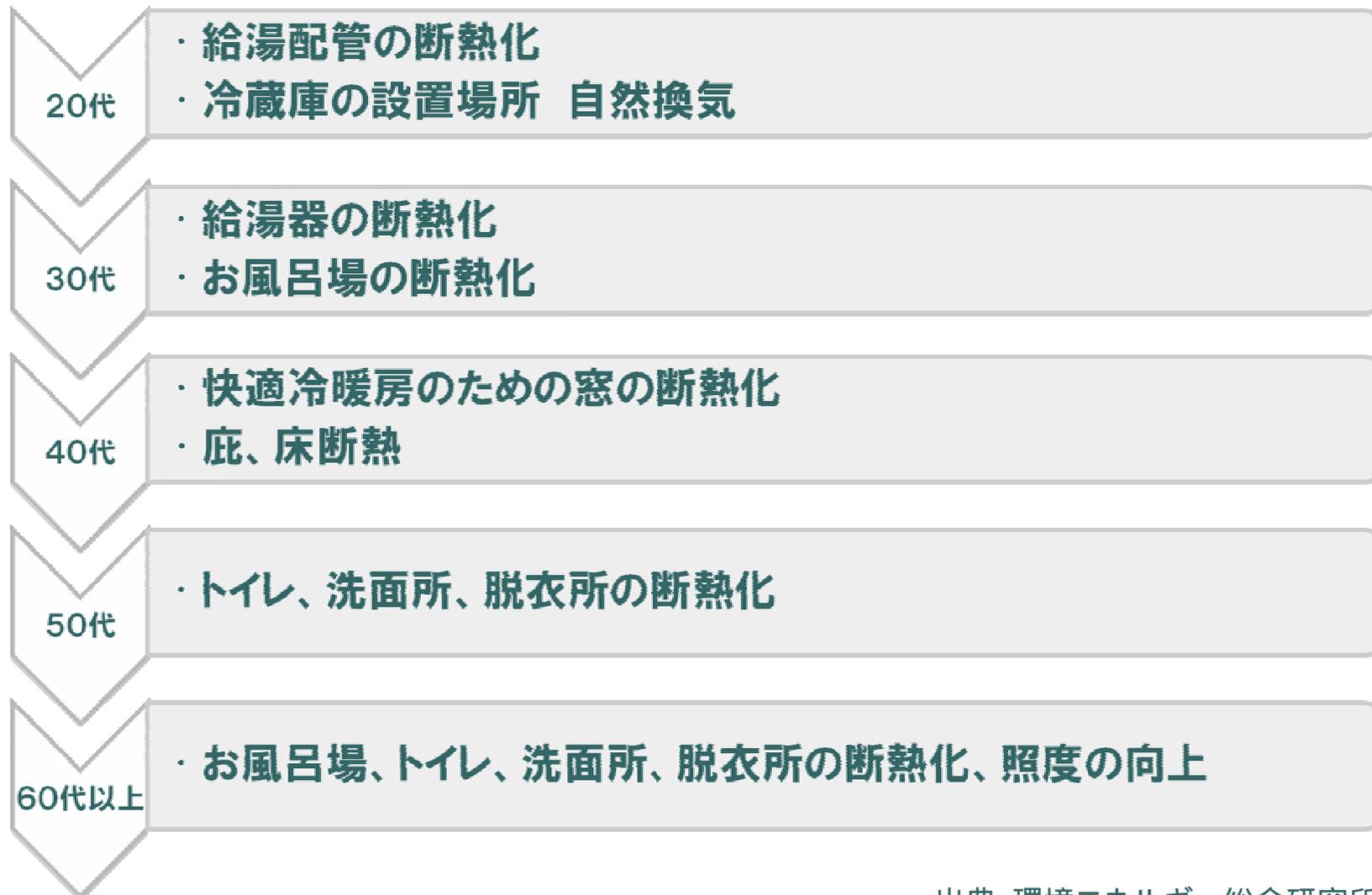


LOHAS Studio 壁は珪藻土



本社屋上には菜園 & 太陽熱利用

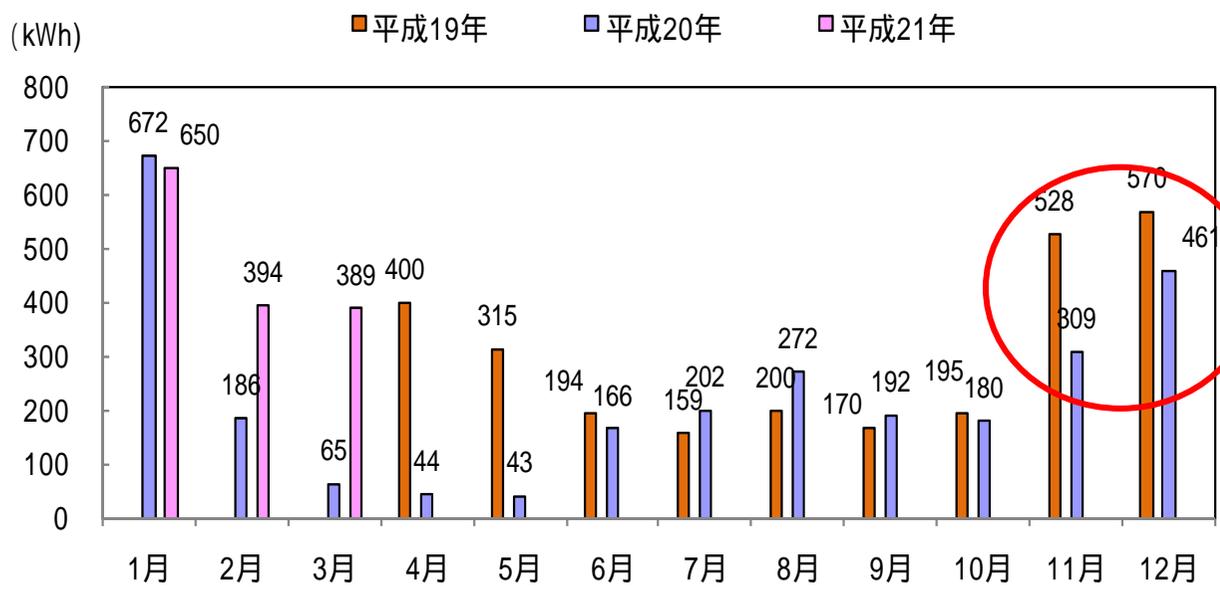
# 世代別リフォーム時の省エネポイント



# CO2 25%削減：住宅のローカーボン化



住宅情報	一戸建て(在来2階建て) / 木造 / 延べ床30坪 / 築25年
アンペア数	30A
完工時期	平成20年7月29日
リフォーム動機	家の老朽化と寒さ対策、定年後のライフスタイルの変化
工事内容	全面改装、サッシ全交換、セルローズ全面、珪藻土、木絹クロス、無垢フローリング
家族構成	60代2人(高齢者世帯)
世帯主職業	無職
平日在宅時間	12時間
在宅時の人数	2人



・11,12月で20～40%程度の省エネになっており、断熱改修の効果。  
 ・高齢者2人向けの床暖房は給湯式床暖房。部屋の乾燥もなく、足元を暖めるため最適。

(株)オクタ調べ

# 起業型：耕作放棄地の再生 「マイファーム」



# 経営戦略型：「スーパーホテル」



- ・無駄を排除し、経営品質を上げ、低価格を実現したビジネスホテルチェーン。  
売り上げ150億円(2008年3月期)、全国93店舗  
2009年度「日本経営品質」、「エコプロダクツ大賞 推進協議会会長賞」受賞
- ・人の健康:安眠へのこだわり / セミダブルベッド / 天然温泉 / 無料朝食
- ・地球の健康:ISO14000の取得 / CO2削減(2001年比べ26.7%の削減)  
/ 顧客参加で「エコひいき活動」  
“エコ泊” 奈良店(2009年3月)以後、7店でカーボンオフセット導入。  
一泊当たりのCO2排出量6.82kgをオフセット(12月末までに5万人超、累計  
オフセット量は352トン)



# 共感ポイントの変化 (商品ベネフィットの進化)



	非ロハス層 (マジョリティ)	セミロハス層 (アーリーアダプター)	LOHAS層 (イノベーター)
食品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低コレステロール</li> <li>・安心安全 (トレーサビリティ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国産(地産)</li> <li>・産直</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェアトレード</li> <li>・オーガニック</li> <li>・フードマイレージ</li> </ul>
パーソナルケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無添加</li> <li>・ナチュラル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーガニック原料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(NO 動物実験)</li> <li>・コミュニティトレード</li> </ul>
車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低排ガス</li> <li>・燃費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコカ -</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カーシェアリング</li> </ul>
建築物 (家・家具・木製品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・快適性</li> <li>・省エネ家電</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低室内化学物質</li> <li>・無垢材</li> <li>・太陽光発電</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FSC認証</li> <li>・ローカーボン</li> <li>・国産材(地元材)</li> </ul>

# 「LOHASビジネス」5つの黄金ルール



ルール1 . 経営者自身がLOHASの価値観を持つ

ルール2 . ミッション経営を行う。  
環境・社会的責任にもビジョンを持つ

ルール3 . オリジナリティを大事にし、  
品質やデザイン性に関し基準を持つ

ルール4 . ステークホルダー（顧客・従業員・  
取引先など）と共感・信頼関係を築く

ルール5 . 収益性・社会性そして透明性を  
追求する

ステークホルダーの幸せ、サステナブルな社会の実現へ

---

地域のを活かす時代が到来！

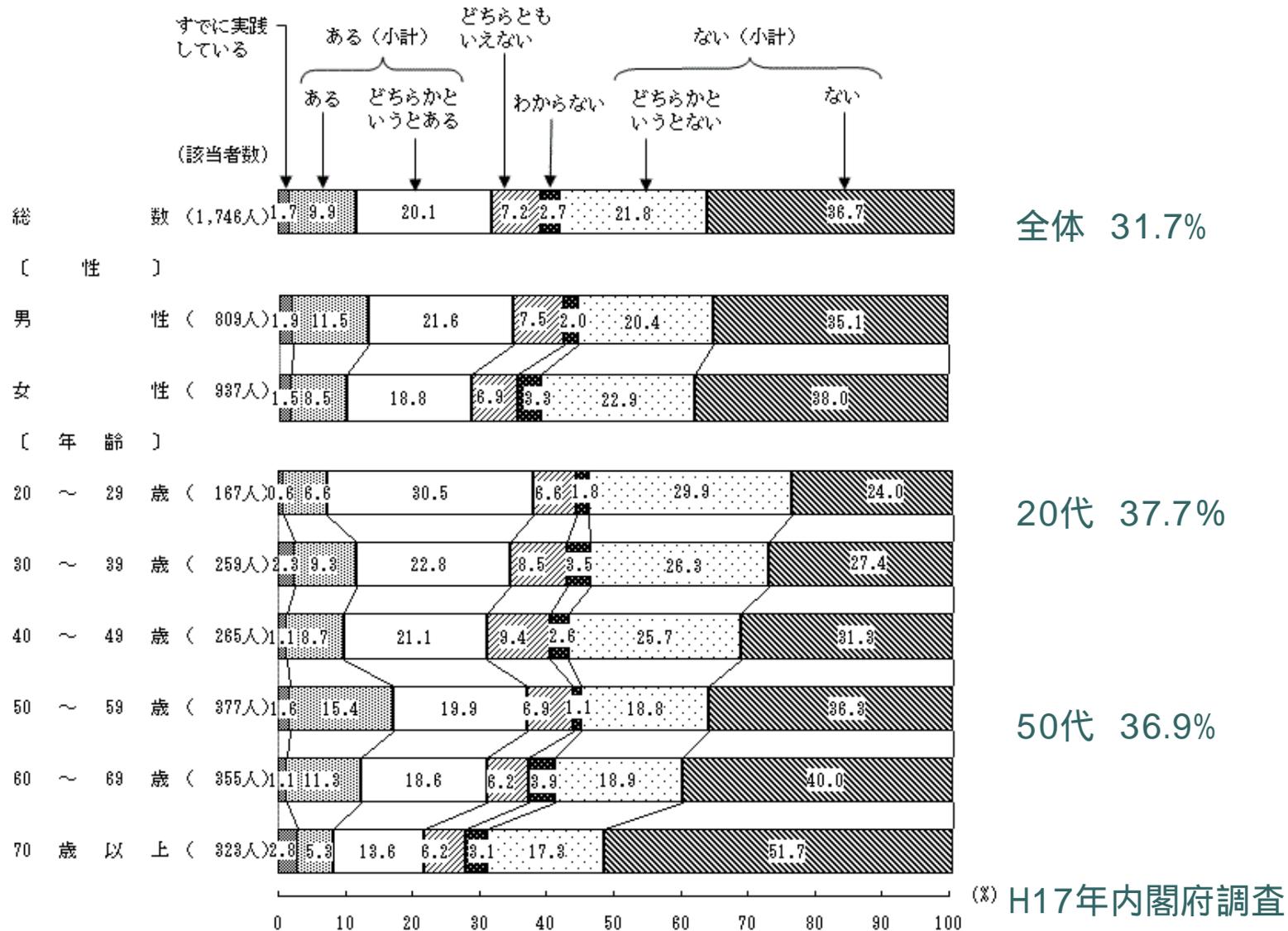
# 高まる農山漁村、地域への関心



- 生産者の顔、生産工程の見える農産物を食べたい  
安心・安全 / トレーサビリティ
- 食糧・木材自給率が心配  
国産農産物・林業の振興 / 六次産業の活性化
- 外国から運んでくるとCO2も排出  
フードマイレージ / 地産地消
- やっぱり、地元の有機農産物はおいしい  
一物全体 / 身土不二 / 食育
- 農山村の知恵を知りたい、田舎暮らしをしたい  
都市農山村交流 / 二地域居住
- 原料を知りたい（食品以外でも）  
オーガニックコットン / こうぞ / 桑
- 生物多様性を取り戻したい  
田んぼや畑の生きものの賑わい

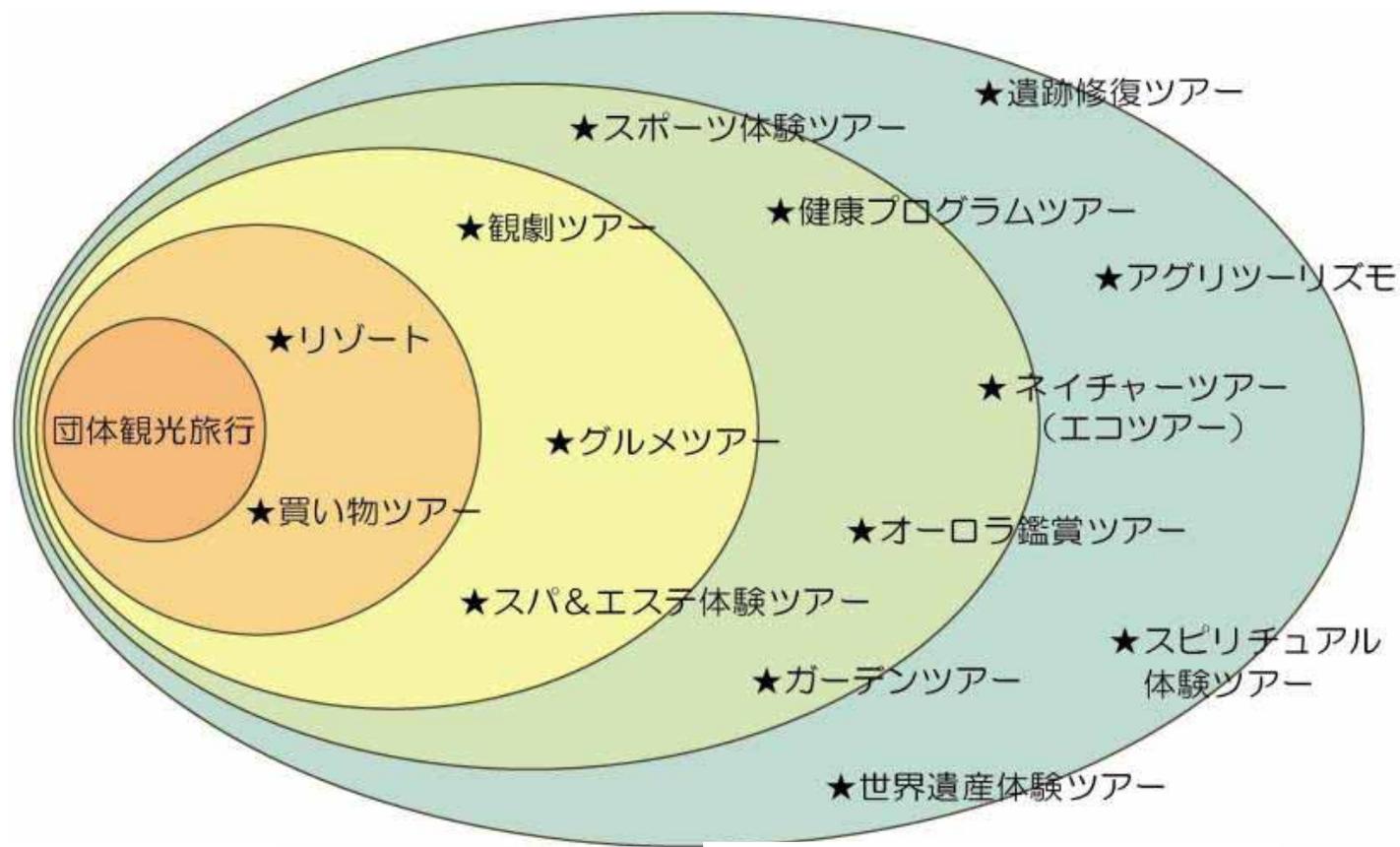
# 高まる都市と農山漁村の交流ニーズ

図4 共生・対流に対する実践の願望



# 旅も変わってきた

ツーリズムを通じて都市(他地域)住民と地元住民が交流し、地域の自然・文化を体感し、保全し、新たな文化・社会を育くむ。



消費的な旅

地域・地球とのつながり

・心と身体  
の健康

・地域の  
人々、  
里山、  
自然、  
ヤオ  
ヨロズ

# 事例1. 食料 & エネルギーの自給 (埼玉県小川町)



- 有機農業に取り組んで39年。金子美登さん  
NPO全国有機農業推進協議会会長  
工業製品(化学肥料・農薬)に依存せず、身近にある資源(バイオマス・太陽)を活かして、**食料、エネルギーを自給**



# 有機農業と地場産業が共に栄える町づくり

慣行農法から有機に転換した地区の

お米 日本酒

小麦 うどん、醤油

大豆 豆腐店

再生産可能な価格での取引

“小川の野菜が食べられる店”

「ベリカフェ」



「おがわの自然酒」  
晴雲酒造  
1988年～

・醤油「夢野山里」  
1994年～  
・石臼挽き地粉めん  
1988年～



豆腐 2000年～  
とうふ工房わたなべ

## 事例2 . 都市と農山村の交流

NPOえがおつなげて（山梨県北杜市）

- 「増富」限界集落の遊休農地3.3haを農村ボランティアで再生
- 種継ぎしてきた「青大豆」
- 「企業の畑」
- 人材育成「えがおの学校」
- 朝日新聞「にほんの里100選」に選定
- 10数年ぶりによみがえった棚田



# 企業のCSR活動でも“都市と農山村をつなぐ”



「空と土プロジェクト」2008年～（三菱地所）

- ・山梨県北杜市の限界集落増富で都市農山村交流活動を開始
- 遊休農地の開墾 / 間伐
- グループ各社、丸の内でも働く人も参加

「都市も農山村もお互いに元気になる社会」を築きたい

都市と農山村をつなぐ

空と土プロジェクト

## 開墾体験ツアー

日程:2008年11月7日(月)～8日(火)



## 森林体験ツアー

日程:2008年10月27日(月)



# 10年放棄されていた農地が棚田に蘇る



キーワード;蘇る / 都市と地域住民の協力

## 事例3 . シンボル生きもので地域活性化



- ✓コウノトリ（兵庫県豊岡市）
- ✓トキ（新潟県佐渡）
- ✓マガン、シナイムツゴ（宮城県大崎市）
- ✓ハッチョウトンボ（長野県飯島町）
- ✓たかしま生きもの田んぼ米（滋賀県高島町）等々

農法、生物多様性、シンボリックな生きものを活用した地域活性化

# 兵庫県豊岡市 コウノトリ

- 34年ぶりにコウノトリが里山に蘇った物語、里を飛翔する姿
- 年間約50万人が訪問
- 環境創造型農業「コウノトリ育む農法」
- 2009年9月「第一回生物多様性日本アワード」(イオン財団)受賞

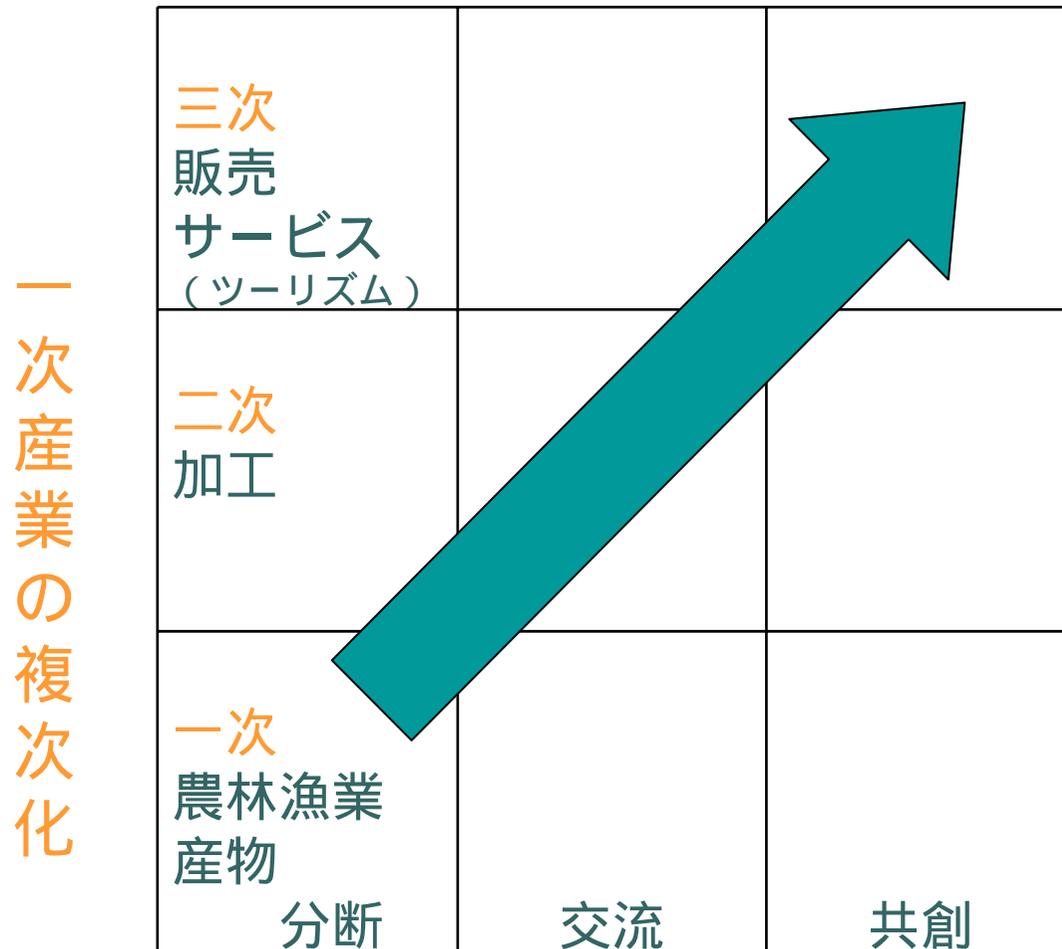




栽培された米、大豆が商品化。地域外の企業と提携

商品販売強化

# アグリ・コミュニティビジネス概念図



地域活性化・・・

農林漁業の六次化（農商工連携）と、都市と農山村の共感・共創で、新たな“公”、持続可能なコミュニティを再生する

都市と農村の関係軸の変化

# アグリ・コミュニティビジネスのつくり方



## 農村の資源

--

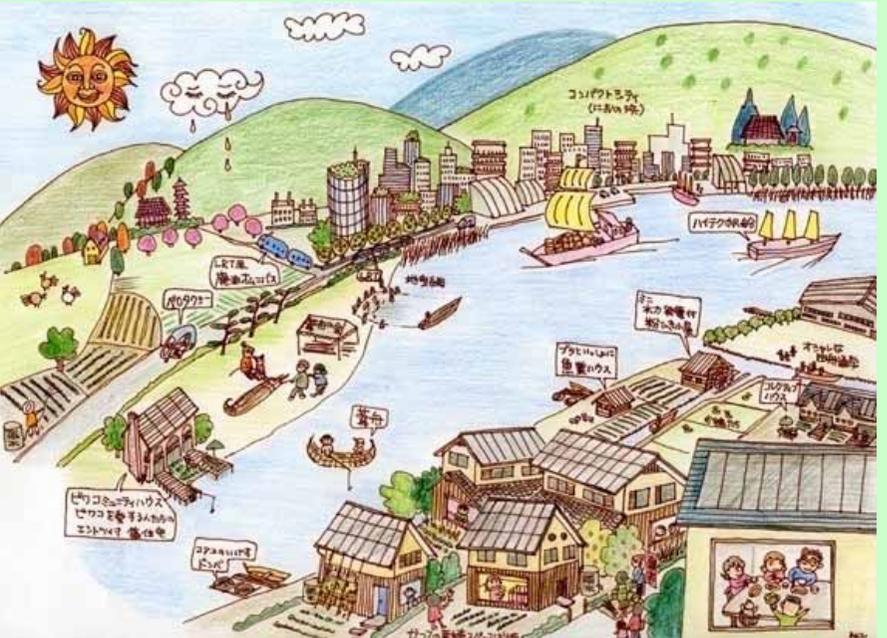
## 都市のニーズ

--

## 5Cのビジネスモデル

Customer 対象者(想定対象者)	
Customer Value 商品・サービスを通じて提供する顧客価値	
Cost 価格(再生産可能な価格)	
Convenience 販路・流通	
Communication コミュニケーション	

# 2050年に向かって低炭素社会を創る

<p>ビジョンA: 活力、ドラえもんの社会</p>	<p>ビジョンB: ゆとり、サツキとメイの家</p>
<p>都市型 / 個人を大事に</p>	<p>分散型 / コミュニティ重視</p>
<p>集中生産・リサイクル 技術によるブレイクスルー</p>	<p>地産地消、必要な分の生産・消費 もったいない</p>
<p>より便利で快適な社会を目指す</p>	<p>社会・文化的価値を尊ぶ</p>
	
	<p>絵: 今川朱美</p>

# トトコの住む農山村(新・上流社会)でのビジネス機会



トトコの世界	機会	課題と対策 (制度、技術)	政策
ローカーボン	カーボンマイナス	・森林、間伐材の放置	・J - V E R (森林吸収)
エネルギー	小水力・バイオマス	・水利権、河川利用規制緩和	分散型地域エネルギーの活用促進・支援
移動 (自動車)	SVO(ストレートベジタブルオイル)	・国産の精製機械	リサイクル燃料の活用促進・支援
農業	・遊休農地再生 ・環境共生型農業 ・森林酪農	・獣害対策技術(木柵) ・農業技術の普及 ・遊休農地のGIS把握、農地の賃貸借促進	・環境共生型農業(有機農業)の支援 ・和綿、絹の生産支援
林業	・J - V E R制度 ・間伐材活用 ・水源保全	・間伐材活用技術 ・森林、間伐材の放置	・国産材活用割合の設定
産業	・コミュニティビジネス ・農商工連携事業(6次産業)	・コーディネート人材の不足	・人材の育成支援 ・グリーンツーリズム支援

# コンパクトシティ(中核都市)でのグリーンビジネス機会



コンパクトシティ	機会	課題と対策(制度、技術)	政策
エネルギー / 住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居のローカーボン化</li> <li>・住宅設備への自然エネルギー活用</li> <li>・省エネ住宅、リフォーム</li> <li>・国産材の活用</li> <li>・緑のカーテン、家庭菜園による緑化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートメーター等によるCO2排出量の把握</li> <li>・太陽光以外の自然エネルギーが推奨されていない</li> <li>・国産材の利用は2割</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートメーター標準化</li> <li>・自然エネルギーや雨水再利用機器に補助金</li> <li>・住宅売買、賃貸契約時にエネルギー使用量証明書発行の義務化</li> </ul>
移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関</li> <li>・自転車</li> <li>・自動車(カーシェアリング、SVO)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車専用道路が無い</li> <li>・ガソリン代替燃料の選択肢を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車専用道路の整備</li> </ul>
農産物流通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者として地域の有機農業生産者と提携、協同購入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSA(コミュニティサポートドアグリカルチャー)の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的な食糧供給(野菜工場など)と、並行して各地域の環境共生型農業を支援</li> </ul>
二地域居住	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市と農山村と二地域居住</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市農山村交流の公共交通費が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市と農山村交流支援</li> </ul>

# 詳しい情報 & 今年の活動 . . .

< WEBサイト > LOHAS & サステナブルスタイル

<http://www.owadajunko.com/>

< LBA (ロハス・ビジネス・アライアンス) >

<http://www.lohas-ba.org/>

・ロハスビジネスを実践する企業家のコミュニティ

2010年の活動

## テーマ「グリーン・コンシャス・ライフ & 都市・農山村共生」

- 2月20・21日 「地域がささえる食と農 神戸大会」分科会パネリスト
- 2月25・26日 「山村再生全国研修会」山村マーケティング 講師
  
- 夏 『未来の農場』(仮称) 有機農業をテーマにした書籍 出版予定
- 夏 『開墾マニュアルブック』 出版予定
- 4月～ 立教大学 21世紀社会デザイン研究科 「コミュニティ・ソリューション」演習
- 9月～ 立教セカンドステージ大学 「サステナブルな社会のつくり方」講座
- 9月 NPO環境立国 「草莽塾」(7泊8日の合宿研修)開催

## 環境について考える

---

エコ シンク

e c o t h i n k



私たちの活動は以下の4つのテーマのもと、おこなっています。

## 環境について考える

# エコシンク

e c o t h i n k



エコを知る

エコについて発信する

エコを体感する

エコに貢献する

キーワード

啓蒙

キーワード

コミュニケーション

キーワード

ポイント  
見える化

キーワード  
カーボンオフ  
セット

# エコを体感する

リサイクルステーションでのエコとトクを体感  
リサイクル資源や重量に応じた、『ポイント』をためていける仕組み

買い物や通勤時に  
“ついで”に  
持込みできる  
生活道路沿いに設置



お財布ケータイや  
ICカードにどんどん  
簡単にポイントを  
貯めていける



# エコを体感する

## リサイクルステーション

リサイクルステーションとは…

リサイクルステーションとは、リサイクル可能な資源を効率よく回収することを目的として、生活道路上に設置されています。

買い物や通勤の「ついで」で持ち込むことでのCO2排出量の低減と、一軒一軒への戸口回収ではなく、拠点毎で回収することで回収効率を考慮して作られたリサイクル資源の回収拠点です。



# エコを体感する

## Kiosk端末（キオスク端末）



Kiosk端末（キオスク端末）とは…

リサイクルステーションに設置したポイント端末です。

画面の下にある白い四角のところに、お財布機能付きケータイやICカードをかざすだけで、ポイントが貯まる仕組みです。

かざした後は、画面上の指示に従って操作するだけで、あなたが持ってきたリサイクル資源や重量に応じてポイントが貯まります。また、その際の搬入パターンを入力していただく事で発生したCO2の量も見る事が可能です。

エコとトクをまとめて体感

# リサイクルステーション

R e c y c l i n g s t a t i o n



お持ちになられた資源を投入して、  
カードまたはお財布機能付き携帯電話をかざしてください。

カードまたはお財布機能付き携帯電話をかざすと次の画面へ移動します。

▶ 会員登録

▶ お問い合わせ

ご利用ありがとうございました

環境ポイントと環境貢献度が見えますよ！

お持ちいただいた資源 **古紙** **1.26 kg**

今回のポイント **2.52 ポイント**

合計ポイント **9.26 ポイント**



今回のリサイクルによる  
二酸化炭素排出削減量

**9.26 kg**

−

お持ちいただいた際に  
排出された二酸化炭素

**0.00 kg**

=

削減された二酸化炭素と  
排出された二酸化炭素の差

**9.26 kg**  
(削減量が多い)

いままでのリサイクルによる  
二酸化炭素排出削減量

**19.26 kg**

内容をご確認の上、完了ボタンをタッチしてください。

▶ 前の画面へ戻る

最後に**完了**を  
タッチして下さい

▶ **完了**

お持ちいただいた資源のデータ、ポイントは以下のとおりです。

計量データ **古紙 1.26kg**

今回のポイント **2.52** ポイント

合計ポイント **9.26** ポイント



前回来所日 2009年11月07日13時23分

搬入回数 34回目

お持ちいただいた方法 (搬入パターン)

きっかけ

ついでに

何で

小型車 (ガソリン)

時間

5分未満 (約3kg)

お持ちいただいた方法が違うお客様

▶ **搬入パターン変更**

どちらかを

**タッチ**して下さい

お持ちいただいた方法が同じお客様

▶ **確認画面へ**

# エコについて発信する

エコ・コミュニケーション

環 境  
思 考

エコや環境に関するニュースや情報、私たちの生活に関わるエコな数字(エコナンバー)を知ってもらったり、エコに興味を持っている人たちの交流の場として、ポータルサイトを開設します



<http://www.ecothink.jp> (3月末開設予定)



ポイント機で貯めたポイントデータはインターネット上のデータベースに蓄積されています。  
ユーザー登録していただくことで、様々なエコの取組に参加できます。



蓄積したポイントを地域社会に貢献できる仕組み

蓄積したポイントを社会貢献に還元できる仕組み

ポイント端末で蓄積したポイント数や環境への貢献度を確認できる仕組み

# エコについて発信する

TOP



The screenshot shows the homepage of the EcoShinku website. The header features the site logo and navigation links. The main content area is divided into several sections: a large image of a person in a dark room, a 'My Page' section with a user profile and statistics (20,000 points), a 'Eco Numbers' section highlighting '280 万トン', and various news and report sections. The footer contains a search bar, contact information, and a list of site features.

エコシンク

マイページ

20,000

20,000

エコ数字

280 万トン

エコレポート

エコリーダー

ECO JAPAN

リサイクルステーションのご案内

検索

お問い合わせ

会員登録

エコを知り

エコを発信する

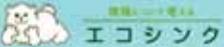
エコを体験する

© 2008 EcoShinku Inc. All rights reserved.

# エコについて発信する

家族ではじめるエコライフ ページ



 [トップページへ戻る](#)

地球をあたためすぎないように

## 家族ではじめるエコライフ

日常の暮らしの中でできるCO2削減方法を紹介します。  
実際に削減できるCO2の量と節約できる水道光熱費など家計を表示していますので、  
エコライフの効果を知らることができます。

**CO2削減量 12.9 kg**      **節約金額 19,000 円**

### 洗濯ものはできるだけまとめて

きれいになった衣類ははためく姿を見てとても気持ちいい。  
今日の汚れは今日のうちに、という心がけはとてもいいけど、  
エコライフからみれば、ちょっとまとめてほしい。

洗濯機は、洗うものがたまってから回した方が効率的。  
でも、つめこみすぎもダメ。  
洗濯機の容量の8割くらいがちょうどいい。  
なにこともほどほどにということ。

**CO2削減量 2.4 kg**      **節約金額 3,950 円**

1kg削減の削減率で4割の削減を人たて  
て削減した削減率と削減金額の目安



[運賃会社について](#)   [このサイトについて](#)   [プライバシーポリシー](#)   [著作権料・ウェブサイト](#)   [特定商取引法に基づく表記](#)   [リンク集](#)

### エコを知る

- 私たちのエコ活動
- 家族ではじめるエコライフ
- エコ数字
- エコ知識

### エコを発信する

- エコレポート
- エコリーター

### エコを体感する

- マイページ
- リサイクルステーションの紹介

 株式会社 **環境思考**

(c) 2009 kankyoshiko, Inc. All rights reserved.

# エコについて発信する

環境に対して先進的な企業や人を紹介する  
エコリーダー ページ



エコシंक

mixi

マイミクと遊べる・使える。mixiアプリを体験してみよう

トップページへ戻る

エコを知る    エコを発信する    エコを体感する

トップページ    エコを発信する    エコリーダー

このページの表示について

エコ・環境に関する情報を自動で収集  
**エコリーダー**

環境に関するブログ運営者のみなさまへ  
◎登録サイト募集中

登録サイト

- 環境関連ウェブサイト
  - ECO JAPAN
  - 地球温暖化防止ポータルサイト
  - 国立環境研究所
  - esaki.com 環境
  - 環境eco
  - 地球温暖化情報
- 個人運営ブログサイト

ECO JAPAN  
http://eco.japan.co.jp/  
日経BP社が運営する環境系情報のポータルサイト「ECO JAPAN」(エコジャパ)から、最新記事をお届けします。

幸福を9要素に分解して検討中...GNHは政情安定化にも奇与 18:40 (2時間前)  
ECOマガジント  
1970年代ゴータラ氏は「GNH国民総幸福量」を提唱しました。現在、「H+幸福」を9つの要素に分け、指標として数値化する努力が続けられています。同氏は「H+を反面的効果ながら、経済安定化のためにもGNHという哲学を堅持している。」  
◎この記事の詳細ページを見る

タウンモビリティにブレーキ...法規制見直しで普及を拡大 18:40 (2時間前)  
ECOマガジント  
セグウェイのような新しいタイプの個人向け移動手段や、動力源をモーターにした従来のタイプの二輪車などが、社会の低炭素化への推進を受けて関心を高めている。普及拡大のためには、現行の法規制の見直しが必要だが、  
◎この記事の詳細ページを見る

トレンドは技術最適化と電池開発...フランクフルトモーターショー(後編) 18:40 (2時間前)  
ECOマガジント  
9月に開催されたフランクフルトモーターショーでは、ベンチャー企業の台頭やリチウムイオン電池の開発競争など、新たなビジネスチャンスをつかむべく大きなごぼういを見せつけた。  
◎この記事の詳細ページを見る

オーストラリアが大変だ 18:40 (2時間前)  
ECOマガジント  
1970年代ゴータラ氏は「GNH国民総幸福量」を提唱しました。現在、「H+幸福」を9つの要素に分け、指標として数値化する  
◎この記事の詳細ページを見る

運営会社について    このサイトについて    プライバシーポリシー    参考資料・ウェブサイト    特定商取引法に基づく表記    リンク集

エコを知る    エコを発信する    エコを体感する

- 私たちのエコ活動
- 家族で楽しめるエコライフ
- エコ教子
- エコ知識

- エコレポート
- エコリーダー

- マイページ
- リサイクルステーションの紹介

株式会社  
**環境思考**

(c) 2009 kankyoshiko Inc. All rights reserved.

# エコについて発信する

地域でのエコの取組や個人での取組を発信できる  
エコレポート ページ



全国各地のエコ活動をみんなに報告

## エコレポート

新規登録はこちら

登録済みの方は  
会員ログインへ

- このサイトについて
- 運営会社について

地球をあたためすぎないように  
家族ではじめるエコライフ

家族ではじめるエコライフへ

数字で紐解くエコの実態  
エコ数字 エコナンバー  
2009年9月7日のエコ数字

2010年12月25日

[みんなで〇〇を集めて、××をつくりました。](#)

これはサンプルの文章です。今日の環境問題は、国民の日常生活や通常の事業活動から生ずる過大な環境負荷が原因となっており、その解決には、

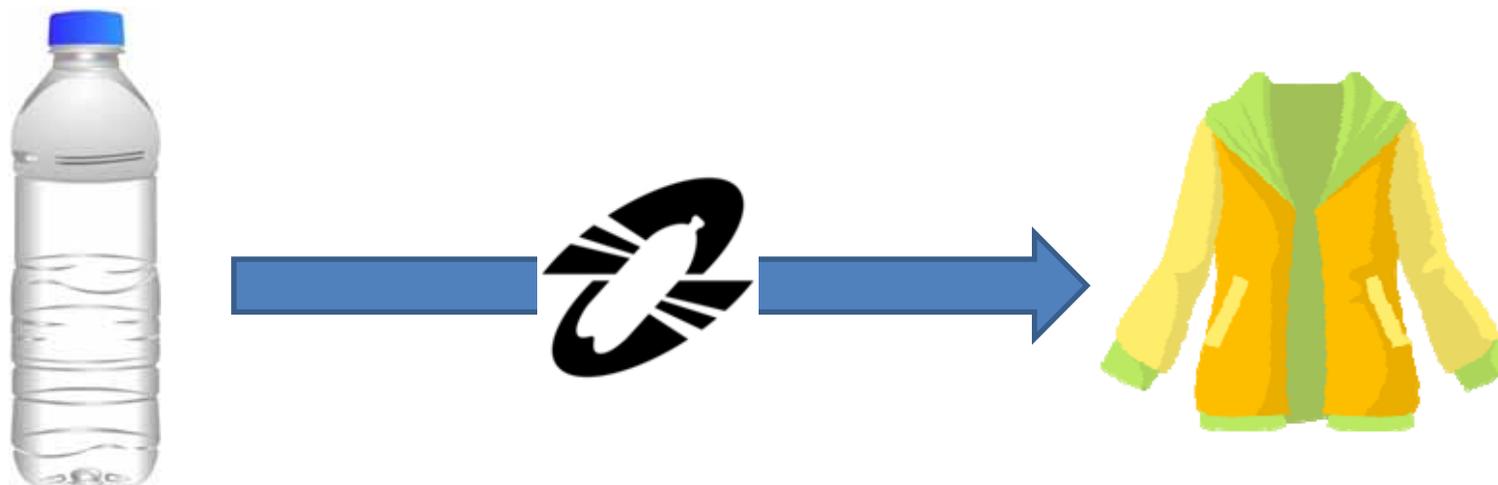
伊勢リサイクルプラザ様

[コメント\(3\)](#)

[レポート詳細へ](#)

# エコを知る

限りある資源をエネルギーコストを抑え、リサイクルを行う重要性  
 日常私たちが、生活する中で関わるリサイクル可能な資源は数多くあります。  
 例えば、ペットボトル・アルミ缶・食用油などが身近なリサイクル資源と呼ばれるものです。  
 こういった物の原料は、限りある資源です。新たに原材料を使って製造するのではなく、  
 使用された資源をエネルギーコストを抑えながらリサイクルをおこなうことが大切です。



ペットボトルを収集して再利用することによって、衣類や事務用品、家庭の雑貨用品などの製品として生まれ変わります。

# エコで貢献する

将来的には、この活動に参加された方の排出削減されたCO<sub>2</sub>を、企業のCSR（社会的責任）活動のひとつとして取引し、地域の参加者が地域の企業とともに社会貢献できる仕組みづくりを目指しています。

また、この取組を行う企業、三重古紙センターは、経済産業省との国内排出量取引に参加しており、年間の削減目標を掲げて、経済活動を行っています。

取引を行っている、賛同企業を通じてエコに貢献していくことも可能です。



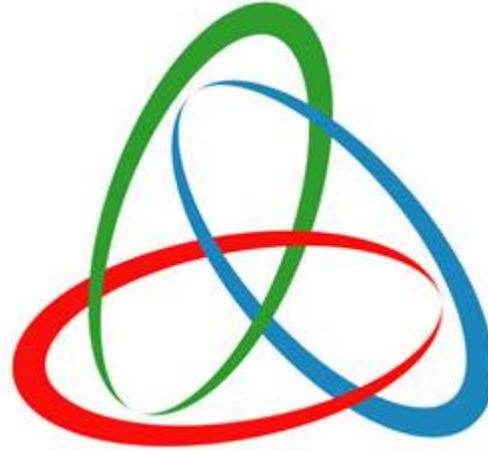
環境についてみんなで考えよう

---

エコ シンク ing

e c o t h i n k i n g





## らでいっしゅぼーや 事業活動と社会貢献

2010年 2月 15日

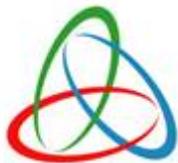




## 会社概要

**ミッション＝サステナブルな社会の実現**

- 会社名 らでいっしゅぼーや株式会社
- 事業開始 1988年5月17日
- 資本金 8億5570万5千円
- 株式 ジャスダック上場
- 電話 03-5777-8640
- 本社所在地 〒105-0011東京都港区芝公園3丁目1番13号 アーバン芝公園
- 代表者 緒方 大助(代表取締役社長)
- 従業員数 237名
- 配送センター
  - 北海道センター 北海道札幌市中央区北6条西23丁目2番10号
  - 首都圏センター 東京都板橋区新河岸1丁目15番9号
  - 神奈川センター 神奈川県厚木市岡田3丁目8番43号
  - 中部センター 愛知県一宮市浅野字西大土111番地
  - 大阪センター 大阪府東大阪市加納6丁目6番15号
- 関連会社 らっでいしゅファーム和郷株式会社



## 事業活動 ～環境NPOの活動から生まれた「有機低農薬野菜」宅配トップブランド～

### ◎有機・低農薬野菜および無添加食品の宅配事業

#### ●野菜セット『ぱれっと』

全国約2600件の契約農家から、  
年間約140種類の有機・低農薬野  
菜、果物をお届け



2006年度



RadishBoya



# 食の安全と環境を守る仕組み

**生産者**

**消費者**



**生産管理**

**情報公開**

環境保全型基準



**地域環境保全**



**トレーサビリティ**

会員情報誌



**食の安心・安全**

技術交流会



生産情報

栽培履歴





# 伝統野菜の復活



味は美味しいのに、栽培に手間がかかる、あるいは収量が少ないなどの理由から、姿を消した日本の伝統野菜たちを復活させるために、毎年100種類の珍しい野菜を選び、消費者に販売しています。背景には野菜の大量生産・大量消費が進み、地域の食文化や伝統というものが失われつつあるということです。そのため、種を探すところから始め、一定の作付け面積を確保しつつ、多くの人に食べていただく努力を続けています。



2008年度

RadishBoya



**事業の拡大＝環境貢献**



## その他の商品

### ◎安心・安全な食品のワンストップショッピング

#### ●注文品『元気くん』

無添加食品、環境にやさしい日用雑貨品  
など、年間約7,000種類を取扱い  
90%以上の商品が自社指定規格

##### ◆たんかく牛

予防目的の投薬を行わず、遺伝子組換え  
でない飼料で育てられた日本の在来種

##### ◆放牧豚

放牧されて育った豚は、ストレスがないため  
投薬の必要もなく健康で肉質もいい

##### ◆カートカンジュース

紙でできたカートンは回収し、リサイクルに  
まわされ再利用されています

##### ◆洗濯用洗剤バジャン

界面活性剤を使用しない環境に優しい洗剤で、  
洗濯水の中でめだかが泳げます

##### ◆Re-食器

割れた食器を廃棄せずに回収し、さらに食器に  
再生して販売しています





# 事業活動による環境への影響～3Rの取組み

## 業務用リサイクラー

配送センターでの食品残渣を限りなくゼロエミッションに近づけるため、5台の業務用の大型リサイクラーを導入。



## カタログ回収

年間1000tを超えるカタログ・チラシをお届けしていますが、お客様の希望により回収させていただき、リサイクルしています。

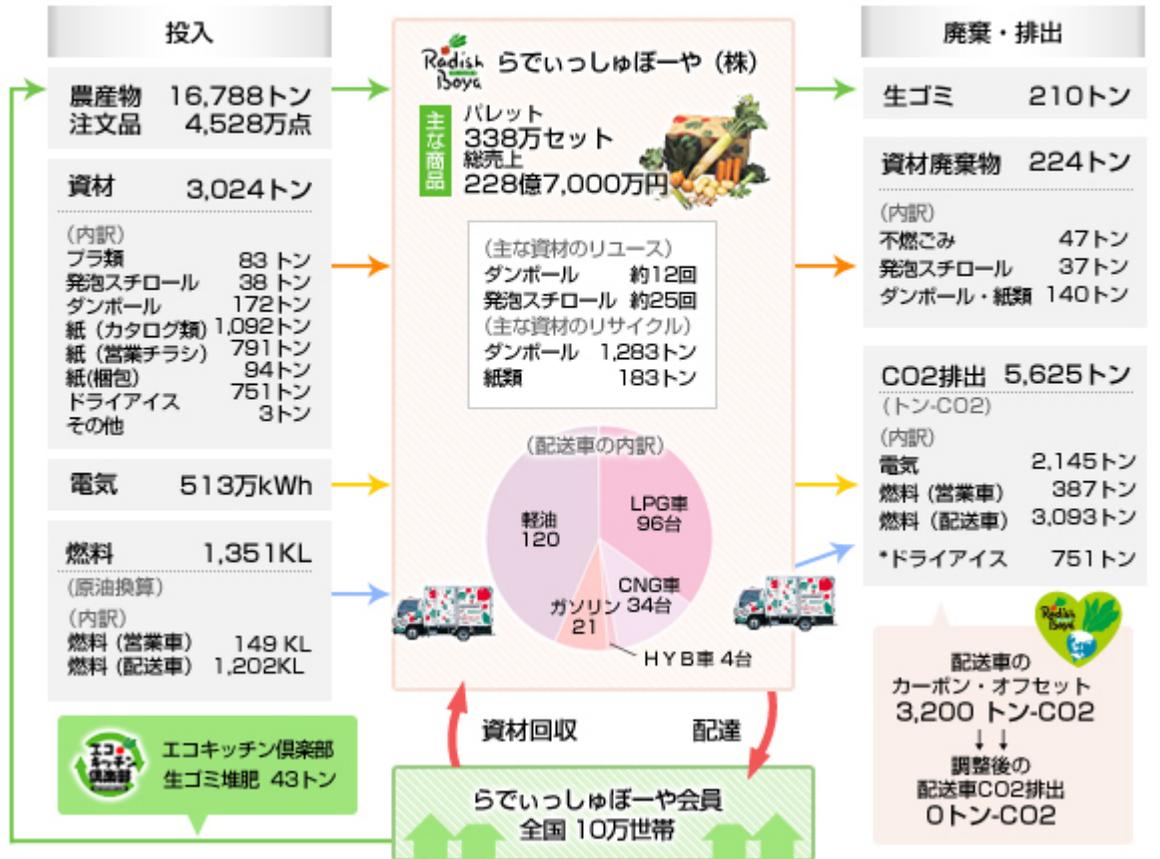


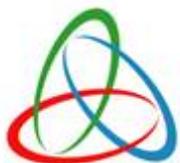
## ダンボール・資材回収

ダンボールは約12回、発泡箱は約25回リユースするなど、できる限り資源の無駄をしないように配慮しています。



## 有機野菜・低農薬食品等の宅配サービス





# リサイクルの取組み～エコキッチン倶楽部



らでいっしゅぼーやは、2001年より家庭から出る生ゴミを乾燥型の生ゴミ処理機「リサイクラー」で乾燥資源にして回収、そして肥料にする家庭生ゴミ循環システム「エコキッチン倶楽部」に取り組んでいます。回収された乾燥資源は、有機肥料として各地域の生産者の畑に戻し、そこで栽培された農産物を再びお客様にお届けしています。企業としては他に例のないこの地域循環システムを、全国5ヵ所の物流センターで実現。現在(2009年4月現在)では約2,000世帯のお客様が「エコキッチン倶楽部」に参加しています。

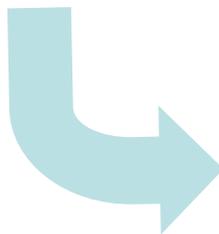




# リサイクルの取組み～Re-食器

らでいっしゅぼーやでは、2005年より陶器によるゴミ問題と枯渇しつつある資源問題を解決するために、ご家庭で不用になった食器を回収し、再び食器の原料としてリサイクルする取り組み「Re-食器」を開始しました。

これまで、割れた食器は不燃物として捨てるのがあたり前でしたが、でも私たちは、限りある天然素材である「陶土」を大量に消費しては廃棄される事実には大きな疑問を抱いていました。そこでらでいっしゅぼーやは、岐阜県多治見市で陶磁器のリサイクルに取り組む「グリーンライフ21プロジェクト」と連携して、ここで生まれた「Re-食器」を販売するとともに、ご家庭で不要になった食器を回収することにしました。





# 食育活動～ こども赤かぶ塾

2004年から取組みを始めた「こども赤かぶ塾」は、よくある子供料理教室ではなく、子供たちに食べ物をわかる力を身につけるためのプログラムです。

- 《子供たちに育みたい5つの力》
- ①食べ物を選択する能力
  - ②元気な身体がわかる力
  - ③料理する力
  - ④食べ物の育ちがわかる力
  - ⑤味がわかる力。

約3年間も食育を学ぶというスロープログラムです。



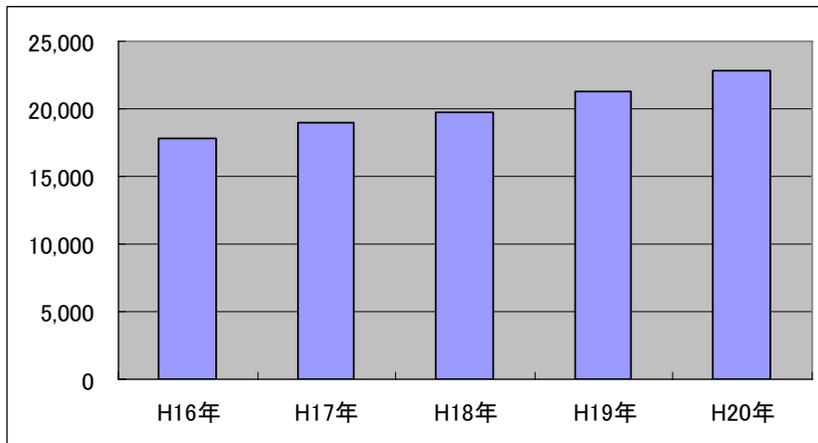
2009年度





# 今後の発展性について

## 過去5年間の売上推移(百万)

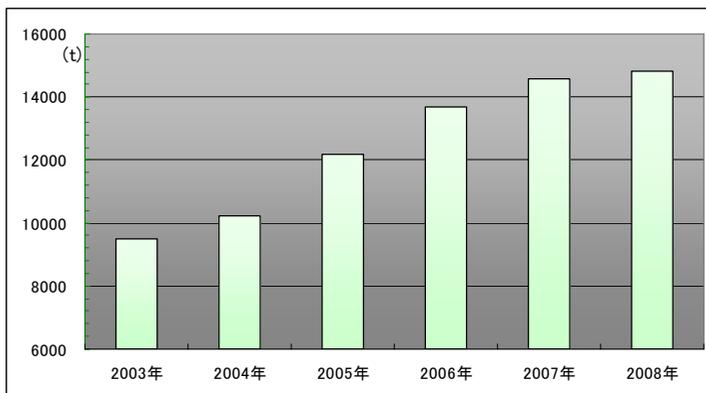


安心・安全な食品を求める声は年々高まっており、今後も需要は安定的に伸びていくと思われま

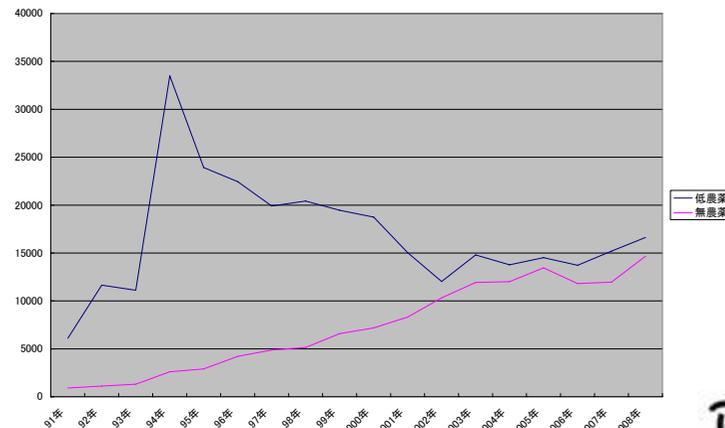
す。ただ、業界内での競争は新規参入などで激化していくと思われま

すが、年間50回に及ぶ技術交流など、生産者とのつながりを大切に、企画から商品開発に関わり、安心・安全を担保しながら価格を抑える努力を続けることで、差別化を図っていきます。

## 環境保全型農産物出荷量推移



## 無・低農薬米出荷量推移





## らでいっしゅぼーやの環境貢献とは

---

らでいっしゅぼーやは「食」を通じて社会貢献を行います。